



OECC LETTER
2025年11月発行

OECCの動きをお伝えするメディア。
今年から創刊した『OECC LETTER』。
第3号をお届けします。
OECCの動きと気づきを感じていただけましたら、幸いです。

CONTENTS

■理事長ごあいさつ

■NEWS

－会員活動・社団関連－

- ・技術・交流部会の開催報告
- ・COP30 報告会の開催案内
- ・竹本理事長、環境新聞60周年記念号寄稿
- ・三村会長、濱口梧陵国際賞受賞

－事業活動－

- ・TICAD9 開催報告
- ・TEMM26 開催報告
- ・日本・マレーシア環境ウィーク開催報告
- ・第5回JCMウェビナー開催案内

■お知らせ

■OECC Webサイト注目トピックス



理事長ごあいさつ
「COP30 および OECC の国際的取組」
竹本和彦 理事長

気候変動枠組条約第30回締約国会議(COP30)が、ブラジル・ベレンにて開催されています。議長国ブラジルは、気候対策を環境政策にとどめず、開発・貧困削減・社会包摂と連携させた包括的アプローチを掲げ、「約束から実行への転換」を国際社会に強く呼び掛けています。緩和策の強化、適応策の進捗を測る指標づくり、「気候資金に関する新規合同数値目標(NCQG)」の具体化など、実効性ある議論の前進を目指しています。一方、今回米国が代表団を派遣しないなど国際的な議論の行方には不透明さが残されており、今後の動向を注視していく必要があります。

この間、海外環境開発協力分野においても重要な動きがありました。

8月のアフリカ開発会議(TICAD9)において開催された「アフリカのきれいな街プラットフォーム」(ACCP)総会では、環境省の「アフリカ廃棄物管理プロジェクト開発促進基金」の発足が発表され、数多くの関係者からの注目を集めました。

また9月には、中国・煙台で「日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM)」が開かれ、今後の連携強化が確認されるとともに、同時に開催された「日中環境ハイレベル円卓対話」では、日中両国の環境政策の推進における都市の果す役割などについて活発な議論が展開されました。私自身も登壇し、今後の両国間協力の更なる発展の可能性について有意義な議論に貢献することが出来ました。

さらに10月、クアラルンプールで開催された「日本・マレーシア環境ウィーク」では、福島県から大学生が「ふくしまカーボンニュートラルアンバサダー」として参加し、次世代の視点から環境課題の解決に向けた行動を世界に呼び掛けるとともに、将来に向けた幅広い取組について、多くの現地参加者とも共有することができました。

OECCは、これらの国際的取組を通じ、海外環境開発協力分野における中核的組織としての役割を果たすべく、今後とも持続可能な社会構築に向け一層尽力してまいります。

※Webサイトの「理事長メッセージ」でも、本稿をご覧いただけます。

[Webサイトでメッセージを読む](#)

会員活動・社団関連

【開催報告】OECC 技術・交流部会主催セミナーを開催しました

10月1日(水)に技術・交流部会主催セミナーを開催しました。今回は、環境省総合環境政策統括官グループ企画評価・政策プロモーション室の一井室長をお招きし、来年度の重点施策及び概算要求の内容や施策の潮流・方向性などについてご紹介をいただきました。

会員限定【参加募集】COP30 報告会(12/18)



OECC 技術・交流部会では、COP30(ブラジル・ペレン)での交渉に携わられた環境省担当官をお招きして報告会を開催します。現地での交渉を踏まえた今年の COP の成果など貴重な情報をお伺いできる機会となります。OECC 会員の皆様におかれては、ぜひご参加ください。

■日時:2025年12月18日(木)16:00~17:30

■開催形式:オンライン形式(Zoom 利用)

■登壇者:環境省、OECC 他

OECC 会員の皆様には「COP 報告会の開催案内」をお送りしております。参加登録にあたっては開催案内をご確認いただきお申し込みください

環境新聞創刊 60 周年記念号に竹本理事長が寄稿しました

脱炭素社会構築の取り組みで
国際社会に積極的に貢献を



環境新聞創刊 60 周年を記念し、竹本理事長が同紙に寄稿しました。近年の環境問題、そして次世代へ託すメッセージが込められています。

[Web サイトでお知らせを読む](#)

三村会長が濱口梧陵国際賞を受賞しました



三村会長が、津波防災をはじめとする沿岸防災技術分野で、顕著な功績を挙げた国内外の個人や団体に贈られる「濱口梧陵国際賞(国土交通大臣賞)」を受賞しました。

[Web サイトで活動報告を読む](#)

事業活動

【開催報告】第 9 回アフリカ開発会議(TICAD9)

8月20日(水)～22日(金)、横浜にて第9回アフリカ開発会議(TICAD9)が開催されました。OECCは、TICAD9において、3つのテーマ別イベントの事務局として企画・運営に携わりました。



JPSRI 関連セミナー(気候変動／大気汚染対策)

気候変動セミナーでは、環境省とAfDBの連携、UNIDOによるJCMプロジェクト支援や小規模農家支援など日本とアフリカの協力事例が紹介され、環境省とAfDBとの間で、環境保全や汚染防止、自然保護等の分野における協力に

アフリカのきれいな街プラットフォーム(ACCP)第4回全体会合

ACCP全体会合には、アフリカ42か国の政府関係者、国際機関、国内外の企業・団体が参加し、廃棄物管理の課題共有や意見交換が行われました。OECCはハイレベル開会式や基調講演等でモダレーターを務めた他、ACCP

関する覚書の署名式が行われました。また、アフリカにおける大気汚染対策と環境改善を主題としたセミナーでは、アジア地域での成功事例を共有し政策・技術の両面から持続可能な未来に向けた取組について、活発な意見交換が行われました。

[Web サイトで活動報告を読む](#)

加盟国・都市を対象とした「アフリカ向け廃棄物管理のための事業形成ファンド」設立を発表するランチレセプションも執り行いました。さらに、横浜市の取組および、横浜市的小学校児童による環境課題に対する様々な活動事例、小学校での取組をもとに作詞された校歌の発表も行われました。

[Web サイトで活動報告を読む](#)

【開催報告】第 26 回日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM26)



9月27日(土)、28(日)に、中国・烟台市で「第 26 回日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM26)」が開催されました。

日中韓の環境大臣が出席し、TEMM の活動に基づくこれまでの成果を振り返り、今後の三カ国による更なる環境協力について協議しました。共同コミュニケでは「グリーン・低炭素社会への移行」「カーボンニュートラル」「海洋・プラスチックごみ対策」「外来種対応」など、地域・地球規模での協力を進めることが合意され、三カ国の環境協力の新たな方向性を定める重要な会合となりました。

[Web サイトで活動報告を読む](#)

【開催報告】日本・マレーシア環境ウィーク



10月15日(水)～17日(金)にマレーシア・クアラルンプールにて開催された「日本・マレーシア環境ウィーク」では、両国の政府・地方自治体からのハイレベル登壇を含む3日間のセッション・日本企業のビジネス展示を実施し、800人以上が参加しました。OECCは事務局としてイベント全体の企画・運営を行いました。

[Webサイトで活動報告を読む](#)

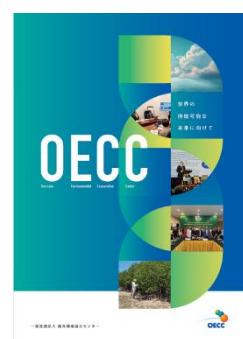
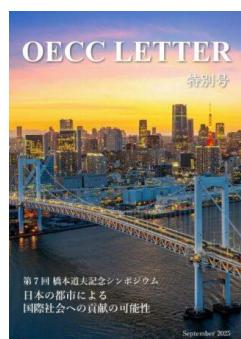
【参加募集】第5回JCMウェビナー開催案内(12/16)

12月16日(火)に第5回JCMウェビナーを開催します。今回、COP30での6条・JCM関連の活動報告、バングラデシュおよびタイの最新情報、JCMマッチングイベントの開催案内等についてご紹介する予定です。ぜひご参加ください。

[申込はこちら](#)

- 日時:2025年12月16日(火)13:00～14:00
- 開催形式:オンライン
- 費用:無料
- [詳細はこちら](#)

お知らせ



『国際開発ジャーナル』

2025年6月号にて

OECCの活動が特集さ
れました

国際開発協力の現場で
OECCが強みとする「一
気通貫の伴走型支援」に
ついて、事例を交えなが
ら深掘りして紹介いただ
きました。

OECC LETTER 特別号

(9月号)

メールマガジンでお届け
している『OECC
LETTER』ですが、9月号
は冊子にて特別号を発
刊しました。今回は第7
回橋本道夫記念シンポ
ジウムの特集をしていま
す。

OECCの事業案内パン フレットをリニューアルし ました！

私たちOECCの活動を
広く認知していただくた
め、より分かりやすく、よ
り見やすいパンフレット
にリニューアルしました。

OECC Web サイト 注目トピックス

特別企画「私の履歴書」

記念すべき第1回目はもちろんこの方。



OECCには、国内外の環境分野で長年にわたり活躍
してきた、個性豊かで華麗な経験を持つ職員が数多く
在籍しています。このたび、その歩みを紹介する新企
画「私の履歴書」をスタートしました。

記念すべき第1回は、竹本和彦理事長の履歴書で
す。理事長の海外環境開発協力に対する熱い想いが
伝わる、読みごたえのある内容となっています。

今後もこの企画を通して、OECC職員のことをより身
近に感じていただき、その魅力を知っていただければ
幸いです。

[Webサイトで「私の履歴書」を読む](#)

COP30 特設ウェブページ



「OECC LETTER」は、OECC 会員企業・団体のみなさま、配信ご希望の連絡をいただいた方、および OECC 職員がごあいさつさせていただいた方などにお送りしています。

配信停止: [こちら](#) のフォームからご連絡ください

個人情報保護方針: [こちら](#) をご覧ください



発行:一般社団法人 海外環境協力センター(OECC)

東京都千代田区内幸町 1-3-1 幸ビルディング 3 階

2025年11月

FOLLOW US! (OECC 広報アカウント)

